

ハスモンヨトウ (common cutworm)

Spodoptera litura



ハスモンヨトウ老齢幼虫と成虫(右下)



集団で食害するハスモンヨトウ若齢幼虫と白変葉

発生生態

ガの仲間で、幼虫がダイズ等のマメ科作物をはじめ、アブラナ科、ナス科野菜など多くの作物を加害します。初夏から被害が見られ、特に秋に被害が酷くなります。世代の区別は明確ではありませんが、年5～6回発生します。

防除対策

若齢幼虫の時期は集団で葉裏から食害するため、葉が白く透けて見えます(白変葉、写真右)。白変葉が見え初めると若齢幼虫ごと白変葉を除去するとともに、ハスモンヨトウに登録のある殺虫剤を散布します。中齢幼虫になりますと、植物体全体に散らばるとともに、殺虫剤に対する感受性が低下するため若齢幼虫の時期が防除の適期です。